

〔NPO 法人環境を考える市民の会〕

記入日：平成 29 年 2 月 6 日

【団体の概要】

私たちは昔のようなゆとりある「海老川」環境を取り戻し地域住民の幸せかつ安全な生活環境を構築するため、海老川界隈の水環境の再生と保全に向けテーマ設定施策事業を実施しています。①水環境の保護保全：海老川観察と清掃、②水を通しての町づくりと市民との交流：海老川親水市民まつり開催、海老川長津川福像めぐり開催、③みらいある子供達のための健全育成：環境学習の啓発と実施、環境学びの場作り、写生会、絵画コンクール、自転車安全教室、施設訪問、講習会、体験見学等



【夏休み学びの場の一コマ】

事業報告

【支援金確定額：201,425 円 支援率：49.1%】

■実施した事業の内容

次世代のために住み良い環境を残していくには自然環境を可能なかぎり維持守る事が必至であると、そのためには、子供達に伝え継ぐ学びの貴重な時間(場)を提供することと痛切に感じています。

私たちは28年度の活動の中で、最近機械文明に振り回され、自然環境との触れ合いが希薄になっている子供達を見ると、自然がどんなに大切であるかを導き育む活動が大切だとして出前環境学習、自然観察など、「学び塾・学びの場」を実施しました。この活動を継続することは市民や子供達が自然環境を知り、関りを持ったことで環境に対する向上心(やさしさ)が養われると、信じます。

【実施内容】

- ① 出前環境学習7月14日(木) 当会と正伯塾、県葛南土木事務所の協力を得て八栄小学校に於いて実施 120人参加
- ② 夏休み「子供学びの場」8月8日(月) 13時～17時 夏見公民館 子供20人、大人5人、指導4人
 - 平沢先生講義：地球温暖化と木・近くの森で木の心臓音を聴き生きている事を実感
 - 関先生の講話：セミのお話し・抜け殻と雄雌の見分け方と習性
 - 青塚先生と佐藤先生の自然の葉、実、種の工作
- ③ 地域の自然と触れ合う「海老川源流から河口まで」11月12日(土)実施 28人参加
 - 海老川源流お滝金蔵院の湧き水見学 ■星影神社の由来お話と見学 ■金杉の森見学 ■金杉緑地と里山見学 ■海老川河口と海・講師のお話

■支援金の支出内容

事業実施に当たり啓発用のチラシ、ポスター、パンフレット、クリアファイル等の印刷費、スタッフジャンパー、植栽用花、水質検査用キッド等の消耗諸経費また、「学びの場」に対する適所の講師謝金、通信費として啓発資料の送付切手、お知らせハガキ代の連絡通信に適用致しました。



【お滝金蔵院の湧き水見学】

■事業の成果と今後の展望

「環境学びの塾」の参加者はまだまだですがその成果はあったと実感します。今後もこの活動を持続継続して行くため「学び塾」の重要性とその啓発の在り方を更に充実して行きたい。

- ① 自然環境に順応出来ない子供達をマイナスからプラスに
- ② 環境保全の啓発、体験の場を多く提供
- ③ 市民が参加しやすい場を考え環境関心人口を増やしたい

■問い合わせ先：事務局長 菊地 けい子 (きくち けいこ)

TEL：047-465-7790

E-mail：kikuchi-14719@lake.dti.ne.jp